

発行元 社会福祉法人親和園 障害者支援施設久谷
 住所 松山市中野町甲589番地
 TEL: 089-963-1126 FAX: 089-963-4018

第53号
 令和6年5月10日発行

障害者支援施設久谷だより



目次

施設長より	P 1	ワークハウス久谷より	P 7
短期入所より	P 5	久谷自立ホームより	P 9
相談支援事業より	P 6	次号のお知らせ	P 11

保健室より

風薫る季節となりましたが、お変わりなくお過ごしでしょうか？
 利用者様は、3月にいちご狩りの遠足に行かれ、4月にはお花見をされ、楽しい行事も増えてまいりました。5月に入り、気温がだんだんと上がり、日中は20度を超える日が続きます。この時期は、体がまだまだ暑さに慣れていません。園庭でウォーキングや、ストレッチ等で体を動かして、今から汗腺を鍛えて、熱中症を予防することが大切です。
 これから、梅雨の時期をむかえることもあり、元気に乗り切れるよう、利用者様と一緒に、頑張っていきたいと思



～お知らせ～

- 5月 健康診断、血液検査 (ホーム)
- 6月 健康診断、血液検査 (入所)

編集部より

もうすぐ梅雨の季節がやって来ますね。皆さんは、「雨が好きですか？私は断然、晴れが好きです。理由は、晴れているだけで心も晴れますし、外出にも最適で、何と言っても、洗濯物がよく乾くからです。そんな雨にも、癒しの効果があるそうです。
 雨音は、人の耳で聴きとることができないような高周波を含んでおり、「フーユラギ」と言う、自然の中に含まれる音で、ある一定のリズムはあるものの、決して規則的でない

独特の揺れであるという特徴があるそうです。この「フーユラギ」は、互いに呼応し合っていて、心地よいものとして受け止められるとされています。そのため、安眠や作業効率を高めたり、心穏やかに過ごせるようになるそうです。
 また、雨音は文字通り、「雨が降ってきている時の音」であり、雨により、様々な物が洗い流されていく感覚になり、心に抱えているストレスなども、雨音によってリラクセスしやすくなるそうです。
 この話を聞くと、少し雨に對する嫌な思いが軽くなった気がします。これからは、雨の日は耳を傾けて、家でのんびり過ごしながら、リフレッシュして行こうと思います。皆さんも、雨音を聴いて、憂鬱な梅雨を乗り切ってください。今年度も、どうぞよろしくお願ひします。



(池田)

次回、発行は令和6年8月10日です。

ご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

障害者支援施設久谷

松山市中野町甲589番地

TEL: 089-963-1126

<http://shinwa-en.net/kutani/>

広報担当 宮本・鳥崎・駄場・坂本・池田まで

久谷自立 ホームより

園庭の、桜のつぼみを見ながら「いつ咲くかな」と毎日のように観察をされる利用者さん。つぼみから花びらが顔を出すと「咲き出したよ」と嬉しそうに言われ、あつと言う間に満開になった桜。今は、行く春を惜しみつつ、新録に目をうばわれ、皆さん元気に過ごされています。

市内ではインフルエンザなどの感染症が最近まで流行していたようです。ホームでも感染症対策を継続し予防に努めて参ります。

お知らせ

5月9日(木)利用者さんの健康診断を行います。



神事

2月2日(金)、アイル合同で、厄年の利用者さんが、健康で、元気に過ごし、災いが降りかからないよう、祈願、祈禱を行いました。



令和6年度 職員について

令和6年度、ホームスタッフの紹介をさせて頂きま
す。(主任) 都田茂樹(サ
ービス管理責任者) 森貞恵
(生活支援員) 酒井真由
(看護師) 中窪優子の新た
な4名で支援をさせて頂き
ます。新しいスタッフ、お
世話人さんも加わりまし
たが、ワンチームとなり、利
用者さんの支援、サポート
をしっかりと行っていきま
すので今年度もどうぞよろ
しくお願いたします。
また、ご心配ご不明な事
がありましたら、ご連絡を
頂けたらと思います。



佐原地区文化祭

3月10日(日)、佐原公民館の文化祭に参加しました。舞台上立ち、ラスカルカップのダンスで踊った「あおきいろ」を皆で踊りました。緊張もしていたようですが、踊り終えると「楽しかった。」と笑顔で話されていました。その後は屋台を回って、昼食をとったり、お菓子などを購入され、楽しい思い出作りができました。



ホームスタッフ 紹介

酒井真由と申します。ワークハウス久谷より異動して参りました。早くホームの仕事覚え、利用者さんと楽しい時間を過ごしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



看護師の中窪優子と申します。入所から異動して参りました。ホームのことはまだまだ知らない事が多く、皆様に色々教えて頂きながら、早く利用者さんの事を知っていくよう努めますので、どうぞよろしくお願いたします。

いちご狩り

3月14日(木)、春の遠足で、バスに乗って西条市丹原町にある、ゆきもと農園にいちご狩りに出掛けました。大きいいちごや白いいちごなど種類も豊富で、皆さん、美味しそうに頬張って、食べられています。



コジコーナー 「坊ちゃん 列車の旅」

2024年4月6日に初めて坊ちゃん列車に乗りました。坊ちゃん列車は観光列車なので乗車料金は決して安くありませんが、マッチ箱のような列車に乗ると明治時代にタイムスリップしたかのようなです。現在はディーゼル式の坊ちゃん列車ですが、昔は石炭の列車だったそうです。



昼食は近くの丹原公園へ移動をし、サンドウィッチを皆で食べました。天候にも恵まれ、外で食べるサンドウィッチは、一段と美味しくかったです。昼食が終わるとそれぞれが公園の遊具で遊んだり、散歩をしたりと、楽しいひと時を過ごされました。ローラー滑り台は特に人気で、何度も滑っている利用者さんが多く見られました。



遠足



久谷お食事だより

今年度が始まり、最初の行事であるお花見を行いました。4月1日に桜が咲くか心配しておりましたが、無事、開花期には桜が咲くことができました。厨房では、利用者さんが好きな唐揚げを取り入れたお弁当を提供しました。利用者さんが、美味しそうにお弁当を頬張る姿や「美味しい」という言葉が聞けて良かったです。また、4月には、たけのこやわらびといった旬の食材を使った料理を提供しました。旬の食材や行事食等、利用者さんに喜んでもらえるような食事の提供を心がけて行きたいと思っております。

4月1日(月)お花見弁当

- ・炊き込み御飯
- ・鶏の唐揚げ
- ・しゅうまい ・卵焼き
- ・ブロッコリーの和え物
- ・ひじきの炒り煮
- ・和菓子 ・キヨミ



4月11日(木)

- ・筍ご飯 ・千草焼き
- ・若竹汁
- ・筍とわらびの煮つけ
- ・パイナップル



端午の節句に柏餅を食べるのはなぜ?

柏は昔から神聖な木とされて、新芽がでないという性質をもっています。そこから、世継ぎや家系を絶やさないための「子孫繁栄」を願う縁起ものとして、子どもの成長を祝う「端午の節句」の柏餅を食べる習慣になったと伝えられています。

また、餠を餅でくるむときの所作が、神社で神を拝むときに手を打つ「柏手」に似ていることから、おめでたい節句のお菓子として広まったという説もあります。



ワークハウス

令和6年度のワークハウス久谷の職員を紹介します。

- ◎主任 新家清隆 (入所より異動)
- ◎副主任 伊藤学
- ◎サービスマン管理責任者 枝川章子
- ◎目標工賃達成指導員 藤岡志津香
- ◎生活支援員 黒河明美 宮武まゆみ

◎職業指導員

(主たる) 二神研治・杉村猛 (従たる)

越智千枝・宮本監 廣田直樹・三崎浩二 五島英花・東知昌 正岡渚



お楽しみ会



余暇活動

余暇活動の様子をお知らせします。



カレー作りをしました!



お茶会してます!



くままちひなまつりに行ってきました。